



CLUB OFFICE
京都YMCA 三条本館
京都市中京区三条通柳馬場角
TEL 075-231-4388

THE Y'S MEN'S CLUB OF

Kyoto Prince

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y' S MENS CLUBS
"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

2013

11

Bulletin

2013.11.1発行

第28巻第5号通巻335号

主 題

- 国際会長** Go Ye Into All The World 全ての世界に出て行こう
アジア会長 Start Future Now 未来を始めよう、今すぐに
西日本区理事 Attend club meetings with a clear motive to make the most of them
志をもって例会に参加し、学びの機会を持ちましょう
京都部部长 Let us join hands! さあ！手を取り合ってワイズの輪を広げましょう
メネット主任 Let's bring together menettes' power and share the excitement!
メネットパワーを集結し、感動をわかちあいましょ！

聖 句

あなたがたはこの世に倣ってはいけません。むしろ、心を新たにしてお自分を立てていただき、何が神の御心であるか、何が善いことで、神に喜ばれ、また完全なものであるかをわかまえるようになりなさい。

ローマの信徒への手紙12章2節



交流って、す・ば・ら・し・い！

西日本区交流事業主任 上村 眞智子

「交流」を辞書で引くと、「異なる地域、組織の間で人や物事が互いに行き来する事。行き来して付き合うこと。又、その行き来。特に、人と人、人と自然等の間に交わされる心的感応、気持ちのやり取りを言うこともある。～日本国語大辞典～」とあります。

ワイズ活動にはご存じのようにYサ・ユース事業、地域奉仕・環境事業、EMC事業、ファンド事業、交流事業、広報事業そしてメネット事業があり、それぞれがワイズダム発展の為には必要不可欠な活動となっています。そして、すべての事業に必要な存在は、「人」。「人」無くして、全ての活動は一つとして成り立ちません。人が動いて、行き来して初めて各々の活動が動き始め、価値を生み出すのです。即ち、交流無くして人と人との繋がりは、活動は生まれません。人が行き来し、心的感応、気持ちのやり取りを行う場として、ワイズメンズクラブには、例会、部会、区大会、アジア大会、世界大会、DBC・IBC、そして様々な奉仕活動の場面があり、それぞれの場で交流を深めたワイズは素晴らしい友を得、そこでの経験は得難いものとなり、ワイズメンとしての自らを高めてくれるものとなります。

今年のアジア大会開催地フィリピンで、私は素敵なワイズとの交流を深める事が出来ました。サミー・デービス・ジュニアを彷彿とさせる岡西ワイズのことは以前からお顔は存じ上げていたのですが、親しくお話をさせて頂く機会に恵まれませんでしたが、でも、大会期間中、色々なワイズ経験談やワイズへの深い思いを伺えたことは私にとって大きな喜びでした。帰国後、岡西ワイズから「ワイズ仲間と二人で九州縦断バイクツアー決行」とのメールが届き、8月中旬、次期会長飯尾ワイズと二人でイージー・ライダーの如く熊本を訪ねて下さいました。小山哲夫元熊本YMCA総主事とジェーンズクラブの佐藤典子元理事を始めとした美女軍団？との食事はワイズ！の話題で大いに盛り上がり、楽しい夜は更けて行きました。その後、飯尾ワイズの奥様と私は知り合いだった事が分かり、距離感がぐっと近まりました。

区報第一号でお伝えした事ですが、私の大好きな歌は、例会の初めに歌うワイズソング「いざたて」。特に交流の真髄を歌った歌詞のある2番の一節を歌う時、自然と力が入ります。

「♪歌えば 心ひとつに ともがき ひろがり行きて
遠きも近きも皆 捧げて立つやワイズメン♪」

「笑顔で言葉を交わして交わりを深めていけば、ワイズメンとして互いの心が繋がり、新しい友を得る。友を得たその喜びを誰かに伝える事で、又新しい喜びを得る事が出来る。そして、いつの間にか国内外に、『誰かの為に奉仕する喜びの心』を同じくする多くの友を得、そのことに感謝し、人生が更に豊かになって行く」と歌っていると感じています。

交流を深めることで豊かな人生を得る事が出来るワイズ活動、何と素晴らしきかな！

会長主題

バランスよく協調

クラブに対するメンバー個々の100%の関わりを求めて

- 会長** 三村 良行
副会長 小野 敏明
飯尾 豊
書記 森 伸二郎
会計 蔭田 茂夫
林外会長 三村 和美

運営月間

Public Relations
Wellness

11月 例会案内

9日(日) DBC例会

今回は、わがクラブがホスト。サンライズと東広島島のメンバーをお迎えして、プリンスホテルで例会を持ちます。

23日(土)

リトセンオータムフェスタ

今年は、例会振替となりました。善哉の屋台と焼酎の屋台を出店。京都のワイズメンが多数集われます。新たな友を求めてご参加ください。

例会出席

10月第一例会	10名
10月第二例会	10名
在籍者数	17名
広義会員数	3名
出席率	92.9%

BFポイント

切手	0pt
現金	0円
累計	0円

ファンド

	0円
累計	108,350円

ニコニコ

10月第一例会	7,000円
10月第二例会	3,000円
累計	17,000円

10月第一例会

2013. 10. 2
西村 博

10月第一例会は、ゲストに京都パレスクラブ大野ワイズをお招きしての例会でした。廣井ドライバー委員長より大野ワイズの紹介がありました。現在、大野ワイズは、ラオス人民民主共和国名誉理事に就任されているということで、まずラオス人民民主共和国についてのお話をいただきました。

今回、大野ワイズの尽力でラオス政府から、象を4頭、京都動物園に贈って貰える事になったそうです。凄いですね！皆さんご存知だと思いますが、象はワシントン条約で自国よりの持ち出しは、一切禁止されている動物です。それなのにそれも、5頭も日本に来るとは、いったいどんなマジックを大野ワイズは使われたのでしょうか？その点をお聞きしましたところ、その答えは、「いえいえ、マジックなど一切使っていません。人と人との心と心の繋がりで。その結果が生んだ賜物です」とのこと。すばらしいですね！

さてここからが本題のワイズの話になります。すなわちラオスの逸話からわかるようにいかなる場所、いかなる組織においても何より大切なものは人と人、心と心の繋がりにあるということこそ心しなければならぬということです。

そういう意味においてメンバー数が少ないクラブは自己満足の集まりになって、クラブが発展しなくてもメンバー数が増えなくても何も感じない力の無いクラブになる。新メンバーや若いメンバーからエネルギーを吸収し色々な角度から考えまたそれを実践していくという、そのプロセスの中に学びがあり、そこから初めて自己研鑽することが可能になる。

「数は力なり」は真理であり多くのぶつかり合いや、相互理解から、いざというとき真の力を発揮できるクラブ足りえる。そして価値ある事象には自然に人は集まるもので、更なる発展につながっていく。最近、こうしたことを忘れていくクラブが多いのではと危惧しておられるとか。他人から受けるインパクトに学び、欠点を見つければ指摘するのではなく気づきを促し親睦を持って共同することがワイズの本来のあり方ではないかというお話でした。

我々も、多くを考えさせられるお話で、大変有意義な時間を持つことが出来たと思います。是非これを契機に我がプリンスクラブも会員増強に励み、いざという時、大いに力を発揮しうるクラブになっていきたいものですね！



10月第二例会

3クラブ合同例会

2013. 10. 16
辻中 康宏

10月第二例会(10/16)は、恒例の京都グローバルクラブと京都ウエルクラブとわがクラブの3クラブ合同例会です。今回は京都プリンスクラブがホストで、グランドプリンスホテル京都で行われました。会場のローズルームは9テーブルが並び、例会の開始前から熱いワイズ談義があちこちで行われていました。

開会点鐘、ワイズソング斉唱と続き、プリンスクラブ三村会長とウエルクラブ中村典子会長のご挨拶です。『役職が人を作る』という言葉通り、2回目の会長となる三村会長にはますます風格が感じられ、中村典子会長は初の会長ですが、会長らしさがしっかり感じられるご挨拶でした。

ホテル自慢の美味しい食事をいただいた後、本日の目玉、タップデュオ華～puspa～のショータイムです。女子十二楽坊の曲をはじめ3曲を連続で踊っていただき、曲と姉妹の靴音、ダンスが見事にシンクロしたダンスに感動を覚えました。タップダンスコンテスト“Musication”部門2年連続優勝の実力に魅了されました。結成は2002年と聞き、思わず年齢を逆算してしまい、小学生の頃から公演やショーに出演されているのがわかりびっくりしました。各クラブから2名ずつ選出され、6名がタップダンス体験です。蒔田ワイズと山口ワイズ、そして私はウエルクラブから選ばれて受講です。イメージはピッタリなのですが、なかなか足と身体がそのリズムについていけず大苦戦！会場の笑いは沢山いただきましたが…。体験を終えて心地よい汗があり、タップダンスはフィットネスとしても素晴らしいし、またこの動きは脳トレにもなると感じました。あっという間に時間が経過し、最後にpuspaさんに「歩いて帰ろう」の曲を踊っていただき、感動のショータイムが終了しました。

グローバルクラブ山藤会長の閉会の挨拶にもあったように今回も元気の出る3クラブ例会を実施できたことは喜ばしいことでした。本物のタップダンスを見せていただき、素晴らしい時となりました。このような素晴らしい時を企画していただいたドライバー委員会に感謝いたします。

EMC交流会

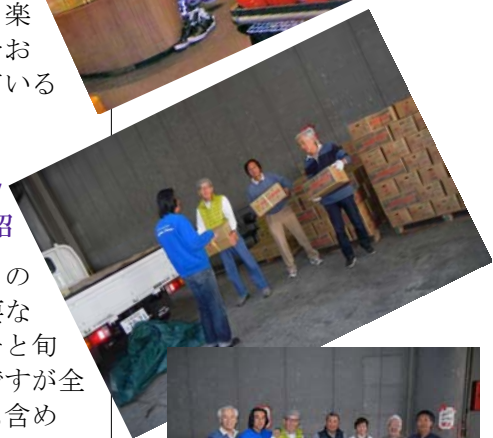
ボーリング&バーベキュー

2013.10.19
三木 貴夫

10月19日(土)の夕刻に、三村会長たつての希望で“EMC交流会”が行われました。今回は、上賀茂にある”MKボウル“でボーリング大会&BBQ。屋外での食事のため、お天気の崩れを心配していましたが、途中若干の霧雨があったものの終了時間まで持ちこたえてくれました。

参加者はプリンスクラブより三村会長以下、西村、辻中、蒔田、三木、蒔田コメント、三木コメントの7名。ウェルクラブより中村会長ご夫妻の計9名でしたが、久々の大学生コメント2名の参加で、人数が少ない割には元気な交流会だったと思います。ボーリング大会は中村隆司ワイズのダントツ優勝でした。2位に三木穂高コメント、3位に西村博ワイズ、ブービー賞は辻中連絡主事と言う結果。由一の女性参加の中村典子会長にハンディキャップを付けていれば結果は変わったかもしれません。皆さん思った以上にお上手でした。

ボーリングで小腹を空かした後は、屋外の芝生でBBQ。10月中旬の夜ということで少し肌寒かったですが、おいしいお肉と、飲み放題のビールで、大いに盛り上がり、あっという間の2時間が終わりました。今回、偶然ではありますが、若い2人が参加してくれて、三村会長も少しにんまりしていたかな！今期EMC交流会は、あと2回は開催する予定をしています。また、楽しい会を企画しますので沢山のメンバーの参加をお願いします。私は、腰痛をおしてコルセットを付けてのボーリング参加を強行したため、この原稿を書いている翌日の朝よりひどい痛みで悩まされています。



ワイズポテト

2013.10.27
田中 邦昭

三村会長長期にいきなりファンド委員長を仰せつかりましたが、正直何をするのかも判らず10月も終わろうとしております。でもクラブ活動費を生み出す重要な委員会であることは理解できました。スイカに始まりブドウそしてジャガイモと旬の恵みをお届けしましたが皆様にはご満足頂けましたでしょうか？手前味噌ですが全て美味しく頂き家族も満足しております。今後は楽しくなるグッズ(ウェアも含めて)を提案できればと思っておりますが、会員の方からもヒントを頂ければ幸いです。グッズと言っても皆さんにはすでに色々とお持ちでしょうから、クラブライフに使える物がいいかなと思っております。

晩秋から初冬に向けてのグッズとしてプリンスロゴ入りのパーカーを岡西ワイズのアドバイスを頂き検討中です。過去何度かあったそうですが消耗品として再度提案しますが、今回は色を二色に絞ります。色の好みは着る人の性格も表現するとも聞いておりますので、今回は目立つ色と渋めの色をご用意しますのであなたはどちらを選ばれるでしょうか？是非購入をお願い致します(・_・)(。_。)

全国YMCAリーダ研修会

2013.10.12・13
中村 典子

10月12日(土)~14日(日)の3日間、「第44回全国YMCAリーダー研修会」が花背山の家で開催され、2日目の昼食交流会の料理提供をワイズメンズクラブが受持つ事になりました。

今回のテーマは“世界の料理”という事で、各クラブ色々なメニューで参加される中、ウェルクラブは皆で相談した結果、やはり得意なものでいこうと云う事になり揚げたこ焼きに決定となりました。当日はお天気にも恵まれ、会場には16クラブの屋台がズラリと並び12:30の開始に向けて200食分の準備に皆さんてんやわんやです。いよいよ時間となり一斉に来られるであろうリーダーの方達を待ち構えていたのですが、いざ始まってみると思っていたよりもリーダー達の人数も少なく、パニックになる事も無く拍子抜けしてしまいました。結局提供した数は100食分にも届かず、他クラブの方々も用意していた食材を余らす事となってしまいました。最後にはお土産にして頂いて持って帰る事に。夕食にはプリンスクラブのさんま焼き、次の日の昼食にはめいぶるクラブのおうどんが、センチュリークラブのフランクフルトは焼き飯に姿を変え我が家の食卓に並びました。「孫と食べるわ。」と言って持って帰って下さった方の食卓にもウェルのたこ焼きが登場した事でしょう。今回、各YMCAの代表として参加された皆さんが、魅力溢れるリーダーとなられ、未来の社会を担っていかれる存在になられる事を期待しながら頑張った1日となりました。





神戸ポートクラブ
大野 勉

『神戸、今もあなたと共に ～ 震災を機に、ワイズにどっぷり ～』

1994年1月に入会して、1周年を迎えようとしていた1995年1月、あの阪神淡路大震災に遭遇。人生の大きな転機となった。

個人的なボランティア活動は、ワイズ入会以前にも行っていたが、ワイズでの活動は、より大きな支援が行える上に、広範囲の活動が行える。震災前は、ボランティア活動を行う側の立場だったが、震災で職場が避難所となったため、多くのボランティアを受け入れる(=お世話になる)立場を経験することができた。その際、ボランティア活動をしていただきやすい環境を整えることの大切さを学んだ。施設や道具等を整えるだけでなく、常に笑顔で、感謝の気持ちを持って、支援を受けるという心の面での環境である。ボランティアを受け入れた経験が、その後の自分の行動にずいぶん役立つことになった。阪神淡路大震災以降、さまざまな災害が起きるたびに、被災地でのボランティア受け入

れ体制が整ったことを確認して、できるだけ早く被災地に出かけ、自分のできることをする。とにかく現地に行き、被災地を見、人と話をする。そういった行動ができるように、普段から体をトレーニングしておく。マラソンそのものは楽しいことだが、目的ではなく手段。必要とされる時に体が働けるように、鍛えておこうと考え、実践している。幸い「折りづるラン」を通して、トレーニングのつもりで始めたランが、被災地への思いを人に伝えたり、広めたりすることに役立ってきた。体力の続くかぎり継続していきたい。

この10月、岩手県宮古と長野県栄村に出かける機会があった。宮古は、今年5月に「折りづるラン」で訪れた場所。現地の人に温かく迎えていただいた感謝の気持ちを持ち続けたいと考えていた。今回、宮古ボランティアセンター地域交流会が盛岡クラブの移動例会として行われるということで、参加させていただいた。YMCAやワイズに対する知識があまりなかった宮古の地で、その理解が深まりつつある。神戸から参加者があったということで、組織の大きさ、広がりにも気づいていただけたと思う。

栄村は、東日本大震災の翌日に震災に見舞われた地。これまで気になりながら訪問していなかった場所だった。今回、長野クラブが特別例会として「復興の村・栄村で共に新米を味わう会」を開くことを聞き、参加してきた。東日本区のメンバーの方々や現地の人とも交流ができた。また、まさに山燃える秋の美しい景色とともに、心に残る訪問となった。

上の2点のような素晴らしい経験は、ワイズを通じて経験したさまざまな思い出のほんの一部である。数えきれないほど、感動いっぱいを経験をし、人生を豊かにしてもらっている。震災があったからこそその経験だと言える。お世話になったことをいつまでも忘れず、「神戸、今もあなたと共に」の気持ちをもって、今後も出合いを大切にしていきたい。

サンライズクラブだより

今月は20日に山手YMCAのバザーがありました。前日の19日(土)おでんの仕込みを兼ねてひばりが丘の我が家で第二例会を行いました。各自一品持ち寄りでの宴会となりました。仕込みの方は前日から始め、メンバーが三々五々集まるころにはほとんど終了。到着したメンバーから各々乾杯の練習を始め、全員が揃ったころにはもうすでに宴たけなわ。結局名ばかりの第二例会となりました。最初のメンバーが到着したのが午後4時、解散したのは10時半を超えていました。サンライズらしいのは、一品届けてすぐに帰ったメンバーが一人、宅配便で届けたメンバーが一人いたこと。

翌20日(日)は山手YMCAのバザーで、今年もおでんと水餃子を販売。朝からの雨で、更に館内の3階(いつもは1階の駐車場)での販売になり客足が心配されましたが、寒かったせいか売れ行きも尻上りに好調で、例年通りおでん70食、水餃子100食を2時前に完売し、さっさと店仕舞い、サンライズだけの反省会を行いました。

東広島クラブだより

あれほど暑い暑いといっていたのに急に気温がさがり街路樹の紅葉が綺麗です。

今月はこれといった行事がありませんでした。北海道のじゃがいもの入荷があり今年は他からの注文が100箱あり300箱の売りさばきをします。ファンに潤いができ喜んでます。11月12月と行事が目白押しです。頑張っとなさしていきます。



1. 世界YMCA・YWCA合同祈禱集会

毎年11月第2週は、世界YMCA・YWCA合同祈禱週として、同じ日に全世界に広がる両団体で熱い祈りがささげられます。京都YMCAでは、今年も昨年につづいてYWCAと合同でテーマに添った課題をとり上げ共に考える会をもちます。世界YMCA・YWCA合同祈禱週プログラム/京都YMCA・YWCA合同企画プログラム

テーマ Be the Change

「出会い×学び×感動」～YMCA/YWCAに関わって～京都YMCAおよびYWCAに関わることで人生に変化と関係性が変わった方々のお話を聞き、社会や地域を変革していく存在としてのYMCAやYWCAの会員のあり方を考えます。

日時 11月16日(土)午後6時30分～

場所 京都YMCA マナホール 参加費500円(学生300円)
お申込み・お問合せ 京都YMCA (075)231-4388

2. リトリートセンターオータムフェスタ

森の中で美味しいお店がお待ちしています。都会の雑踏を離れて、ご家族やお友達と秋の自然をお楽しみください。自由参加型プログラムとして綱引き大会などリトリートセンターを使った楽しいプログラムを用意しております。

日時 11月23日(土・祝) 午前11時(開会)～午後3時(閉会)

場所 京都YMCA リトリートセンター 電話(0774)24-3838
入場料 チケットをお求めください。(大人2,000円 小学生1,000円 幼児 無料)

※各クラブ、京都YMCA でチケット販売致しております。京都駅、京阪宇治駅、JR宇治駅よりマイクロバスあり[予約制] お問合せ (075)231-4388

3. 国際協力募金にご協力を

11月は京都YMCA国際協力のキャンペーン月間です。国際協力募金はすべての人々が国・民族・宗教の違いを超え、平和に生き生きと暮らすことができる社会を作り出すために、世界のYMCAのネットワークを通じて自然災害や紛争・貧困に苦しむ人々のために、国内外の青年のリーダーシップ開発のために、使われます。皆様のご協力をよろしく願います。

4. スキーキャンプ・デイキャンプ・鉄棒・とびばこが好きになる教室 会員優先受付

① スキーキャンプ・デイキャンプ

11月7日(木)～11日(月)午前10時～午後6時 電話にて受付けます。※日曜除く 電話(075)231-4388

ただし上記期間に限りFAX・Eメールでも受け付けます。FAX(075)251-0970

E-mail campmousshikomi@kyotoymca.org

11月12日(火)午前10時から会員外の方の受付が開始されます。12日からはお電話のみの受け付けとなります。

(日・祝除く)お問い合わせも上記お電話まで。

② 鉄棒・とびばこが好きになる教室

会員 11月7日(木)午前10時～

会員・一般 11月12日(火)午前10時～

お問い合わせ・お申込み 日・祝除く電話(075)255-4709

5. ボランティアセミナーのご案内

がん患者さんとそのご家族へ 第82回 苦しみ、悩み、不安を共有しませんか。この会は患者さんとそのご家族が抱えている苦しみや悩みについて、患者さん同士、そのご家族同士が話し合い、がんとうまく付き合うための情報交換の場です。

日時 11月16日(土) 午後7時～9時

場所 京都YMCA(三条柳馬場) 参加費 お一人 300円

お申込は 京都YMCA 電話(075)231-4388

またはvb@kyotoymca.or.jp

7. オリエンテーション講座～京都YMCAの願いと会員活動をよりよく知っていただくために～

この講座は、維持会員BとしてYMCA活動を積極的に担ってほしいという意欲のある方を対象に、YMCAについての理解をより一層深めてもらうための講座です。

日時 12月2日(月)午後7時～9時 場所 京都YMCA

対象 京都YMCAに入会して1年以上の方で定款に定められた目的に賛同し維持会員Bとなる志のある方

申込方法 11月30日(土)までに 申込書に必要事項をご記入の上 YMCA受付またはFAX、E-mail(申込用紙にある事項を)でお申込みください。

お問い合わせ 会員部 電話(075)231-4388

FAX075-251-0970 E-mail kyoto@ymcajapan.org

10月度 役員会報告

報告事項

●11月3日学園祭にてホットドック100食販売。9:30ご集合ください。

●11月9日DBC合同例会の後、ホテルにて懇親会を開催します。翌10日の京都案内後、昼食会を開催します。

●オータムファスタで善哉と焼酎を販売承認された事項

●バリアフリーコンサートチケット、一人一枚購入する。

●全国リーダー研修会の出店費用は、全額Yサ事業費から拠出する。

●10月19日EMC懇親会参加費をメンバー2500円、コメント1500円、当日欠席者2000円とし、クラブ補助金を17,045円とする。

11月 スケジュール

3日(日)	国際福祉学校学園祭
10:00	京都YMCA
4日(月)	バリアフリーコンサート
13:00	京都テルサ
9日(土)	第一例会 DBC合同例会
19:00	グランドプリンスホテル
10日(日)	DBC交流会
12:30	がんこ京都駅店
13日(水)	トゥビー合同例会(W)
19:00	平安ホテル
23日(土)	第二例会 オータムフェスタ
16:00	宇治リトリートセンター
24日(水)	三役会(P)
19:30	三村会長宅
27日(水)	役員会
19:30	京都YMCA

10月 Happy Birthday

3日 蒔田 茂夫

<編集後記>

今月書ききれなかった記事が多くありました。富士山例会の事、船木前京都部部長エルマークロウ賞受賞パーティの事、第43回全国YMCAリーダー研修会(京都)の事・・・。来月も盛り沢山の行事に、どこまで紹介出来るやら少々心配ですが、頑張って書いて頂きますので、是非お読みくださいね!